

平成 20 年度「食と農林水産業の地域ブランド協議会」 総会・パネルディスカッション等開催要領 ～地域ブランド戦略の構築とブランド価値の創造～

1 趣旨

現在、各地域において、地域の農林水産業、食品産業の競争力強化や地域活性化につなげていこうとの観点から、地域ブランド化の取組が進められています。

このような農林水産物・地域食品の地域ブランド化の取組主体や地域ブランド化の支援者、加工・流通の関係者等が幅広く参集し、相互に情報の交換や提供、交流等を実施するため、平成 19 年 11 月に「食と農林水産業の地域ブランド協議会」が設立されました。また、農林水産省では平成 20 年度から「農林水産物・食品地域ブランド化支援事業」を実施し、地域の取組主体が外部からプロデューサーを招聘して進める地域ブランド化の取組を支援しています。

このたび、当協議会の平成 20 年度総会を本要領により開催いたします。また、総会に併せて講演会・パネルディスカッションを開催し、地域ブランド化に向けた実践的な取組や課題解決の方策について話し合います。とくに、地域ブランド化の初期段階において重要な課題となる「地域ブランド戦略の構築」と「地域ブランド価値の創造」について検討します。

2 主催

食と農林水産業の地域ブランド協議会

3 日時

平成 21 年 2 月 5 日(木) 13:30～17:00

4 場所

都道府県会館 4 階 402 会議室 (東京都千代田区 地下鉄「永田町駅」下車 徒歩 1 分)
(案内図は参加申込書の下に記載。)

5 参加費

無料

6 定員

160 名 (定員に達し次第、受付を締め切ります。)

7 対象

- 食と農林水産業の地域ブランド協議会会員
一般 (協議会会員以外の方も参加可能です。)
- ・農林水産物・地域食品の生産者
 - ・農林水産物・地域食品の生産者団体 (JA、森林組合、漁協、事業協同組合、協議会等)
 - ・地域ブランド化支援者 (シンクタンク、コンサルタント、プロデューサー等)
 - ・農林水産・食品産業関係者 (生産、加工、流通、販売等関係者)

- ・外食産業関係者
- ・地方自治体(都道府県、市町村)
- ・消費者その他

8 内容

13:30～13:50 総会

会長あいさつ、農林水産省あいさつ、協議会の取組状況報告、行政からの情報提供等

14:00～17:00 講演会・パネルディスカッション

基調講演「売れる地域ブランド食品～その目的と仕組みづくりとは～」

講師：三輪 宏子 (株)FMS 総合研究所 代表取締役社長

事例報告

「愛南日帰りかつお」

報告者：藤田 知右 愛南漁業協同組合販売課長

「安納いも」

報告者：種子島秀洲 鹿児島県西之表市副市長

パネルディスカッション

テーマ「地域ブランド戦略の構築とブランド価値の創造」

コーディネーター：

金子 和夫 (株)日本総合研究所 上席主任研究員・食と農林水産業の地域ブランド協議会幹事

パネリスト(登壇順)：

三輪 宏子 (株)FMS 総合研究所 代表取締役社長

藤田 知右 愛南漁業協同組合 販売課長

種子島秀洲 鹿児島県西之表市副市長

田中 章雄 (株)ブランド総合研究所 代表取締役

松井 創 (株)ぐるなび プロモーションプロデューサー

総会・パネルディスカッション終了後、協議会会員及び入会予定者を対象に、会費制の交流会を開催します。定員(50名)に達し次第、受け付けを終了します。時間17:00～18:00、場所は都道府県会館 15階「喫茶カルム」、会費1,500円。

9 申込方法

「参加申込書」に必要事項を記入して、次項の申込先へお送りください。受付後、とくに事務局からご連絡は差し上げません。

個人情報、当協議会の事務局である財団法人都市農山漁村交流活性化機構の個人情報取扱方針にもとづいて、当総会・パネルディスカッション等の運営のみに使用いたします。

10 お問合せ先(お申し込み先)

「食と農林水産業の地域ブランド協議会」事務局

〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-5-3 不二ビル 8階

財団法人都市農山漁村交流活性化機構(愛称:まちむら交流きこう) 内

電話:03-3548-2726(原田)、03-3548-2716(佐藤) FAX:03-3276-6771

メールアドレス info@syoku-brand.com

以上

講師等のプロフィール（登壇順）

基調講演講師・パネリスト

三輪宏子 (株)FMS 総合研究所 代表取締役社長

(株)西武百貨店商品開発室を経て独立、コンサルタントとして商品開発等の活動を展開。96年、食と農業の問題に関心を持ち、(株)いずみ開発企画室長。98年、伊藤忠商事(株)生鮮流通部青果流通課の産地開発担当として業務委託契約。一貫して21世紀の食品流通のあり方を訴求。03年、宮城県産業経済部食産業・商業振興課食産業振興専門監に。05年11月から株式会社FMS総合研究所代表取締役社長。東北農政局の食と農のマッチング検討委員会委員、宮城県産業振興審議会委員、経済産業省地域中小企業サポーター、全国中小企業団体中央会の農商工等連携推進指導マニュアル作成委員会委員などを務める。東京都出身。

事例報告者・パネリスト

ともあき
藤田知右

愛南漁業協同組合販売課長

愛南漁業協同組合では、「愛南日帰りかつお」の地域ブランド化に取り組んでいる。カツオは身質が柔らかく傷みやすい魚である。通常のカツオ漁は、次の日又はそれ以降の朝に市場にかけられる。しかし、「愛南日帰りかつお」は、獲ったその日に港に戻り、午後には市場にかけられるため、他では得られない鮮度が得られる。地域ブランド化に向けて、品質基準の作成・品質管理・新商品開発などに取り組む。



愛南漁業協同組合と種子屋久農業協同組合は、平成20年度から農林水産省補助事業「農林水産物・食品地域ブランド化支援事業」の支援を受けて地域ブランドの取組を行っています。

ひでくに
種子島秀洲

鹿児島県西之表市副市長

JA種子屋久と種子島1市2町が取り組む「安納いも」の地域ブランド化を担当。種子島特産の「安納いも」は、クリームのような食感と、高い糖度で人気が高まっている。近年、島外産の流通や、品質のばらつきの問題が生じたため、ブランド管理体制と品質管理体制の整備、加工品開発などにより、さらなるブランド化を目指す。



パネルディスカッションコーディネーター

金子和夫 (株)日本総合研究所 上席主任研究員

76年からファッションビジネスに従事し、88年(株)日本総合研究所に入社。マーケティングの手法を活用して、まちづくり、地域ブランドのプロジェクト等に多数取り組む。農林水産省知的財産戦略本部専門家会議委員、食と農林水産物の地域ブランド協議会幹事のほか、経済産業省地域中小企業サポーター、国土交通省地域振興アドバイザー、独立行政法人中小企業基盤整備機構地域資源活用アドバイザー等を務める。愛知県出身。

パネリスト

田中章雄

(株)ブランド総合研究所 代表取締役

84年に日経BP社入社。雑誌記者や新規雑誌および新規事業の開発と編集を担当。開発部次長、調査部次長、コンサルティング調査部長を歴任。03年に日本ブランド戦略研究所を設立、さらに、05年11月に(株)ブランド総合研究所を設立し代表取締役社長に就任。地域中小企業サポーター、地域ブランドアドバイザー、地域食品ブランド確立委員会委員、地域食品ブランド表示基準専門委員会委員等を務める。福井県出身。

はじめ
松井 創

(株)ぐるなびプロモーションプロデューサー

千葉大学都市環境システム学科在籍時より街づくりプロジェクトに多数参加。(株)ぐるなび入社後、地域資源あおぞら市場(イベント)や地域資源お試し物産市(BtoBサイト)をプロデュース。栃木県の小山かんぴょううどん開発プロジェクトや同県の鹿沼ブランド全国展開プロジェクトに参加。『食』をメインとした地域ブランドの発掘と発信を支援する。神奈川県出身。

宛先:食と農林水産業の地域ブランド協議会事務局(FAX03-3276-6771)

平成20年度「食と農林水産業の地域ブランド協議会」総会・パネルディスカッション等 参加申込書

お名前		
ご所属・職名		
ご連絡先	電話	
	FAX	
	メールアドレス	
参加区分	該当する項目に を記入してください。 協議会会員 ・ 入会予定 ・ 一般	
申込内容 <small>参加を希望する項目の()内に を記入してください。</small>	総会・パネルディスカッション等(無料。13:30~17:00)	()
	交流会(会費1,500円。17:00~18:00) <small>交流会は会員及び入会予定者に限らせていただきます。</small>	()
ご質問	講師・パネリスト等へのご質問がありましたら、本欄に記載願います。当日の進行により、全てのご質問にお答えできない場合も考えられますが、予めご容赦願います。	

個人情報は、当協議会の事務局である財団法人都市農山漁村交流活性化機構の個人情報取扱方針にもとづいて、当総会・パネルディスカッション等の運営のみに使用いたします。

会場案内図

都道府県会館

東京都千代田区平河町 2-6-3
TEL 03-5212-9162(直通)

地下鉄 有楽町線・半蔵門線
[永田町駅]5番出口から
徒歩約1分

地下鉄 南北線
[永田町駅]9番B出口から
徒歩約1分

地下鉄 丸の内線・銀座線
[赤坂見附駅]D出口から
徒歩約5分

The map shows the venue location (都道府県会館) in a red box. It is situated near the Nishi-Shinjuku Line (南北線) and Yamanote Line (有楽町線) at the Nishinagasaki Station (永田町駅). Other nearby locations include the Akasaka Prince Hotel (赤坂プリンスホテル), Akihabara Prince Hotel (東急ホテル), and the National Diet Building (衆議院議長公邸, 参議院議長公邸). Major roads like Route 246 (国道246号) and the Shinjuku Expressway (高速4号新宿線) are also indicated.